

つつい通信

大和郡山市立筒井小学校

校長 木村 栄一

学校だより No. 11

令和3年1月8日発行

明けましておめでとうございます。

令和3年(2021年)、新しい年が始まりました。保護者の皆様方におかれましても気持ち新たに新年をお迎えのことと思います。本年も皆様方にとりまして、素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

さて、昨日より今年度の最後の学期である3学期が始まりました。冬休み中は大きな事故やけがの連絡もなく、始業式の日によくの子どもたちが笑顔で登校してくれてきたことをうれしく思っています。3学期の登校日は約50日と短く、時間は限られています。なんとなく過ごしていると、3学期はすぐに終わってしまいます。「50日間もある」と考えるのか、「50日間しかない」と考えるのか、考え方によってずいぶん違ってきます。子どもたちが一日一日を大切に、有意義な学校生活が送れるようにしたいと考えています

また、3学期は現在の学年のまとめと新たな学年への心構えをもつための大切な時期です。次の学年へのステップ・アップをめざして、子どもたち一人ひとりが、1年間のまとめをし、次の学年に向けて、目標を持てるようにしたいと思います。ご家庭で子どもたちに声をかけ、励ましていただきますようお願いいたします。

本年も保護者の皆様のご支援をいただきながら、子どもたちにとって充実した年になるように教職員一同、努力してまいります。本年も引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



個人懇談ありがとうございました。

2学期最後の個人懇談では、貴重なご意見やお子様についての有意義な話し合いができました。

今後の生活や指導に活かし、保護者の皆様と連携してまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

『あいさつ+1（プラスワン）』運動

筒井小学校の子どもたちの多くは元気に挨拶しています。しかし、高学年になるにつれ、声が小さくなったり、目を合わせなかったりという姿が増えてきているように思います。そこで、運営委員会の子どもたちが中心となって『あいさつ+1』運動を企画し、進めてくれています。

『あいさつ+1』の内容は、あいさつだけではなく、その後に、一言付け加えて、簡単な会話をすることです。運営委員会の子どもたちが各学級に声がけし、学級ごとで話し合い、どのような一言を付け加えることができるか考えていました。子どもたちの様子を見てみると「おはよう。昨日テレビで〇〇みた?」「おはよう。今日一緒に遊ぼう。」等、少しずつですが、朝から子どもたち同士が会話する様子が見られます。ちょっとした一言ですが、和やかな雰囲気て一日が始まっています。お家でも、『あいさつ+1』試してみてくださいはいかがですか。

正しい姿勢で座れていますか？

保健室の掲示板には、子どもたちが自分の健康状態を振り返るための様々な資料が貼られています。1月からは学習時の姿勢についての説明です。お家でもお子様の姿勢を見て気になられた場合は、下記を参考に声がけをしてあげてください。

- ①足を伸ばしてすわっている。…背筋を伸ばさないと、足をだらんと伸ばしていると、首や肩が痛くなる原因になります。
- ②背中が丸まっている。…座っているときに背中が丸まっていると、机と顔が近くなるので、目が悪くなります。
- ③机にひじをついている。…ひじをついて座っていると、あごに強い力がかかるので歯並びが悪くなります。
- ④机の上でだらーとしている。…机の上で、腕を伸ばして寝るような体勢をとっていると、背骨が曲がってしまいます。



正しい姿勢



①



②



③



④